

東海経済レポート（2011年1月）

～輸出・生産に持ち直しの兆し～

経済調査室（名古屋）

1. 足元の経済情勢

東海地域の景気は、景気対策の反動の影響を受けて足踏み状態にあるが、輸出や生産の下げ止まり等、改善の兆しもみられる。

- ✓ 輸出は、12月は前年比+11.8%と前月から増加幅が拡大した。米国向けが同+5.6%と4ヵ月ぶりに増加に転じた。
- ✓ 生産は、11月は前月比+3.1%と4ヵ月ぶりに増加に転じた。主力の輸送機械が同+4.8%と増加し、先行きも増加が見込まれる。
- ✓ 設備投資は、先行指標である金属工作機械受注（国内向け）をみると、低水準ながら持ち直している。
- ✓ 雇用は、当地域の有効求人倍率をみると横ばいの動きとなっている。このところの生産減をうけて、雇用の改善に足踏み感がみられる。
- ✓ 個人消費は、景気対策の反動によって自動車や家電の落ち込みがみられるが、株価の持ち直しを受けて消費者マインドは改善している。住宅着工は、持家や分譲の回復傾向が続いており、貸家も減少幅が縮小している。

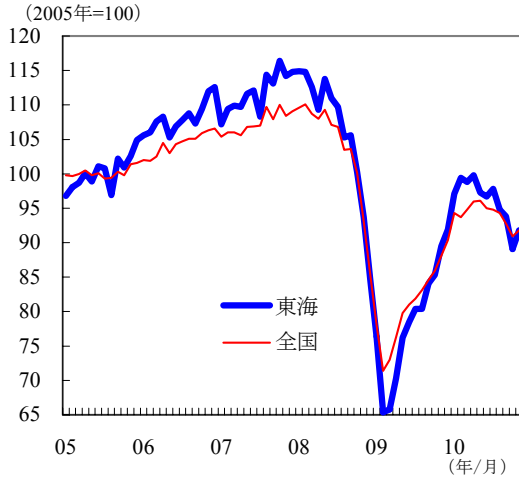
2. 当面の注目点・リスク要因

- ✓ エコカー補助金終了後の反動によって、当地域の主力である自動車の生産・販売の落ち込みが続いているが、新型車の投入等によって持ち直しの兆しがみられる。また、最大の輸出先である米国は、減税延長等を受けて景況感が改善しており、当地域の輸出にもプラスの影響が見込まれる。
- ✓ 先行き、輸出・生産は持ち直しに転じていくとみられる。ただし、欧米経済は依然として脆弱さを抱えているほか、このところの資源・エネルギー価格の上昇傾向は、リスク要因として注意を要する。

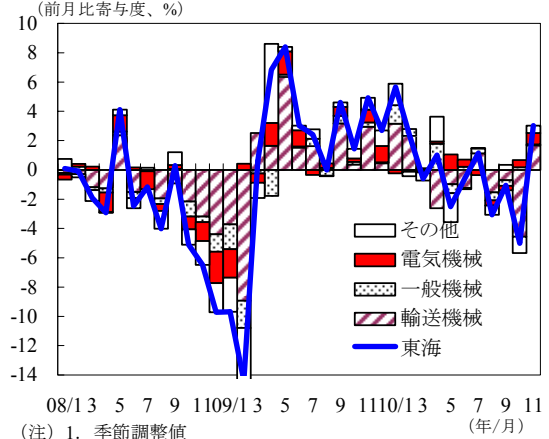
トピックス「足元の個人消費の動向～景況感の改善によって明るい兆しも～」

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいませよう、宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

生産① 11月の鉱工業生産指数は前月比+3.0%と、4ヵ月ぶりに増加した。



生産② 業種別にみると、輸送機械が4ヵ月ぶりに増加した。



設備投資 日銀短観12月調査によれば、2010年度の設備投資計画は前年比+13.3%と、前回9月調査(同+17.4%)から下方修正された。業種別にみると、製造業は同+11.8%、非製造業は同+14.7%。

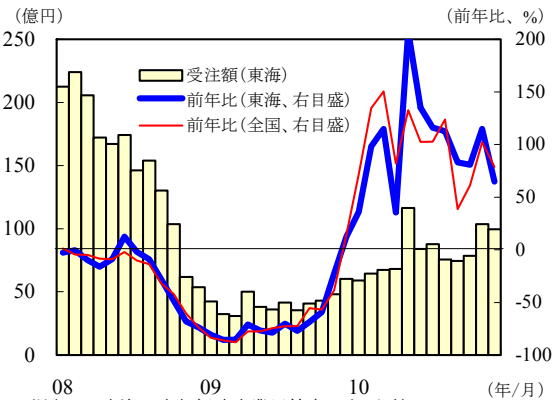
	東海		全国	
	2009年度	2010年度(計画)	2009年度	2010年度(計画)
全産業	▲32.0	(17.4) 13.3	▲17.6	(2.4) 2.3
製造業	▲48.9	(19.3) 11.8	▲31.0	(4.5) 4.3
非製造業	▲7.2	(15.6) 14.7	▲10.5	(1.3) 1.2

(前年比、%)

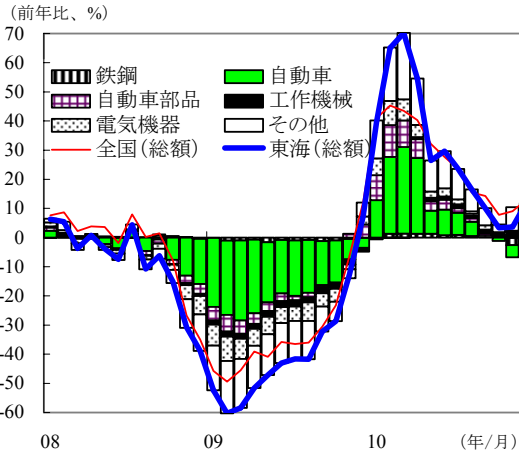
(注) 1. 東海は愛知、岐阜、三重の3県
2. ソフトウェアを含む設備投資額(除く土地投資額)
3. ()内は前回9月調査

(資料) 日本銀行名古屋支店「管内企業短期経済観測調査」より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

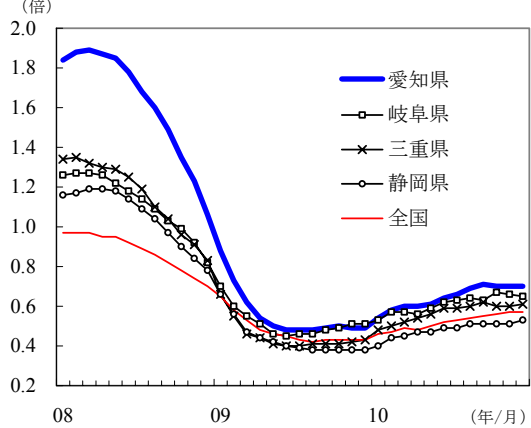
金属工作機械受注 設備投資の先行指標とされる金属工作機械の国内受注額は、12月は前年比+64.8%と、増加幅は前月から縮小した。



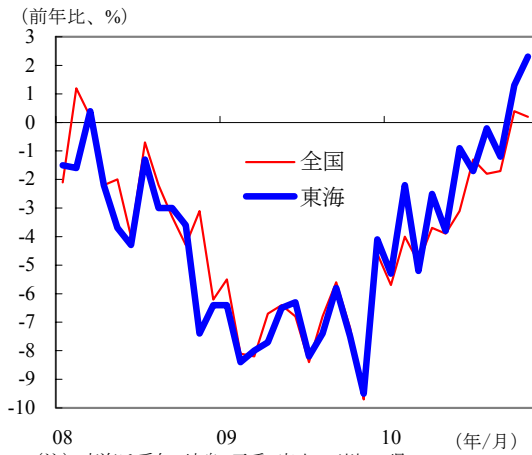
輸出 12月の輸出額は前年比+11.8%と、増加幅は前月から拡大した。



雇用 12月の愛知県の有効求人倍率は0.70倍と、前月から横ばいで推移した。

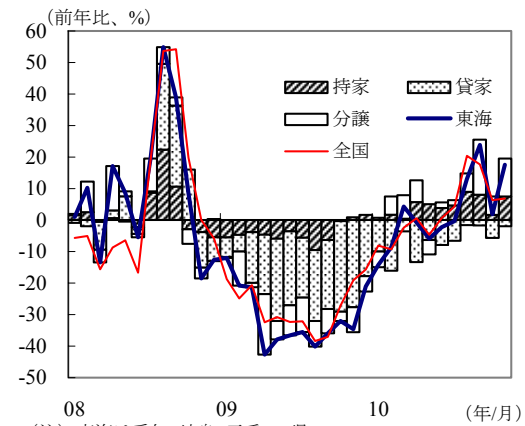


個人消費 11月の大型小売店販売額（既存店）は前年比+2.3%と、2ヵ月連続で増加した。



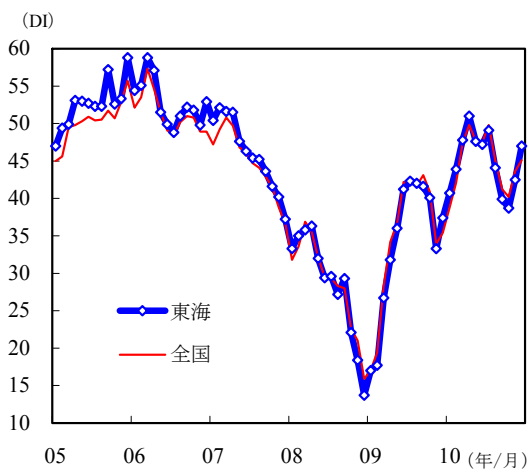
(注) 東海は愛知・岐阜・三重・富山・石川の5県
(資料) 中部経済産業局「管内大型小売店販売概況」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

住宅投資 11月の住宅着工戸数は前年比17.5%と、4ヵ月連続で増加した。持家と分譲は増加傾向が続いている。



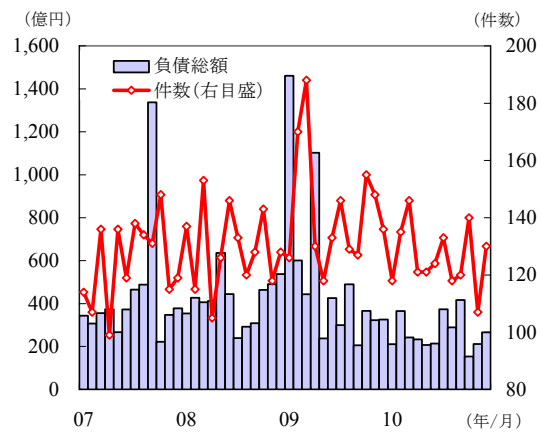
(注) 東海は愛知・岐阜・三重の3県
(資料) 国土交通省「建築着工統計」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

景気ウォッチャー調査 12月の景気の現状判断DIは47.0と、2ヵ月連続で上昇した。



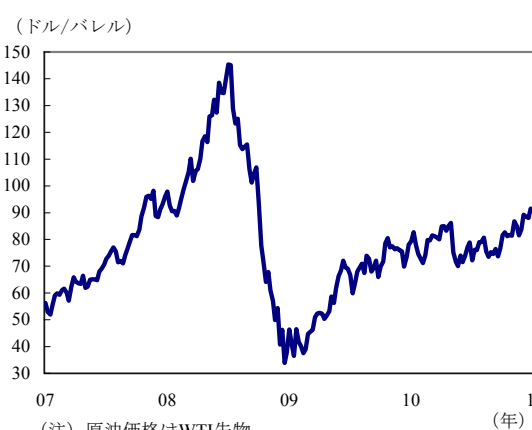
(資料) 内閣府「景気ウォッチャー調査」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

倒産件数 12月の企業倒産件数は130件(前年比▲4.4%)と減少、負債総額は同▲18.2%と減少した。



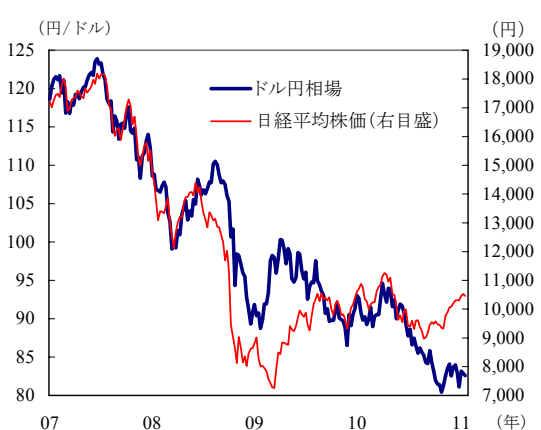
(注) 愛知・岐阜・三重・静岡・長野の5県
(資料) 東京商工リサーチ「倒産月報」より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

原油価格 原油価格は上昇傾向にあり、足元では90ドル前後で推移している。



(注) 原油価格はWTI先物
輸入物価指数は契約通貨建てベース
(資料) 日本銀行「企業物価指数」、Bloombergより
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

円相場・株価 足元では円高が一服し、株価も回復傾向にある。



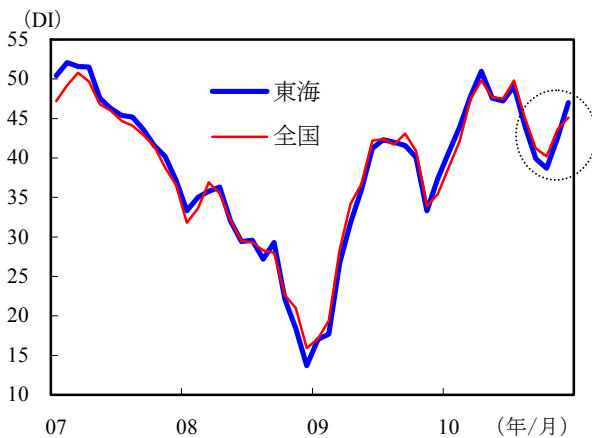
(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

<トピックス> 足元の個人消費の動向～景況感の改善によって明るい兆しも～

➤ 円高一服や株価持ち直し、生産の下げ止まりによって景況感は改善

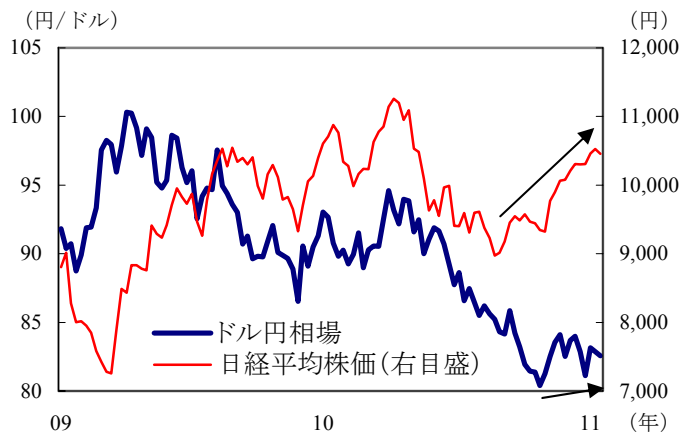
内閣府の景気ウォッチャー調査（景気に敏感なタクシー運転手やスナック経営者等も対象としており、“街角景気”を表すとされる）によると、現状判断DIは東海、全国ともに昨年11月、12月と2ヵ月連続で上昇しており、景況感の改善がみられる（第1図）。この要因の1つには、円高の一服と株価の持ち直しがある。昨年の半ばから後半にかけて、米国経済の減速やFRBの追加金融緩和観測を受けて急速な円高が進行したが、11月以降は円高が一服し、株価も回復傾向が続いている（第2図）。

第1図：現状判断DI（景気ウォッチャー調査）



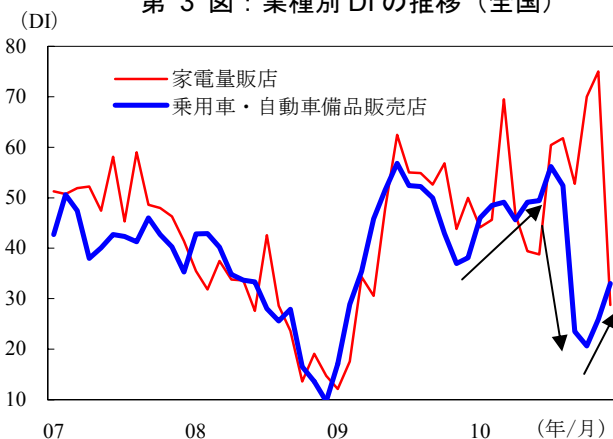
(資料) 内閣府「景気ウォッチャー調査」、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：株価と為替の推移



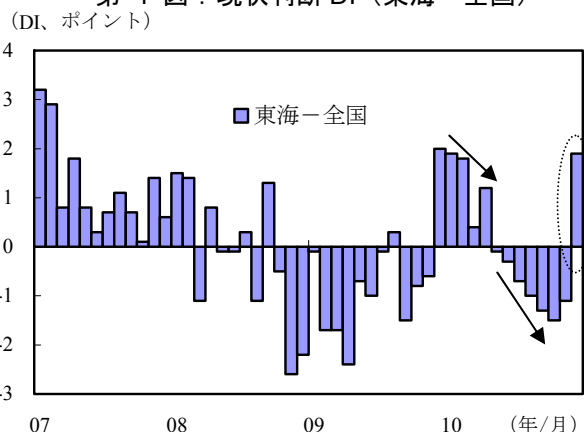
また、昨年9月のエコカー補助金終了後に自動車の国内販売が大幅に減少し、生産も大きく落ち込んだが、足元ではこれらに下げ止まりの動きがみられることも、景況感改善の背景にある。自動車の受注・販売動向に近い動きを示す景気ウォッチャー調査の指標（乗用車・自動車備品販売店）をみると、エコカー補助金終了後に急落した後、10月を底として2ヵ月連続で上昇している（第3図）。他方、11月末の家電エコポイント縮小によって12月の家電量販店のDIは急落したが、当地域では為替や自動車の影響が特に大きいため、12月の東海のDIは全国を上回って回復している（第4図）。

第3図：業種別DIの推移（全国）



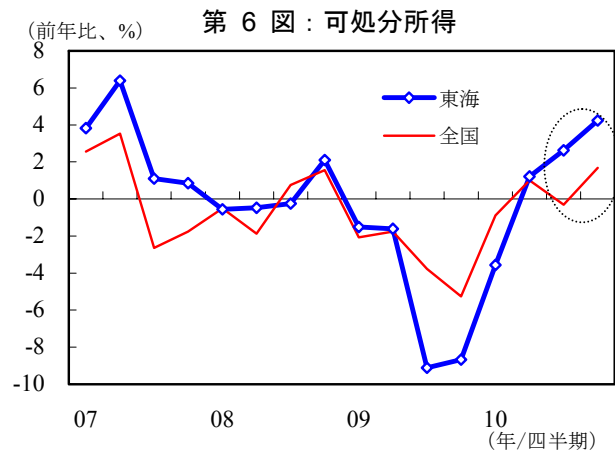
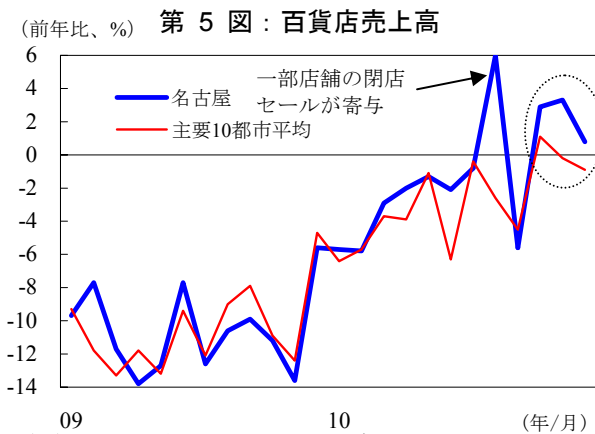
(資料) 内閣府「景気ウォッチャー調査」より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第4図：現状判断DI（東海－全国）



▶ 名古屋市内の百貨店売上高は3ヵ月連続で前年を上回る

こうした景況感の改善は個人消費にもプラスに働いており、名古屋市内の百貨店売上高は昨年10月以降、3ヵ月連続で前年を上回って推移している（第5図）。10月・11月は中日ドラゴンズや名古屋グランパスの優勝セールによる寄与が大きいですが、こうした要因が剥落した12月も他地域を上回っており、本年の初売りセールも概ね好調だったようだ。個人消費のベースとなる所得環境について、可処分所得（収入から税金・社会保険料を差し引いたもの）の動きをみると（第6図）、東海・全国ともにこのところ前年比で増加しており、特に東海の増加幅が大きい。足元の増加は前年に大きく落ち込んだ反動の側面が大きく、所得の水準は依然として低いが、こうした所得環境の改善が、景況感の改善を通じて顕在化してきたともいえる。先行き、景気が持ち直しに転じるにつれて、個人消費も緩やかながら持ち直していくものとみられる。



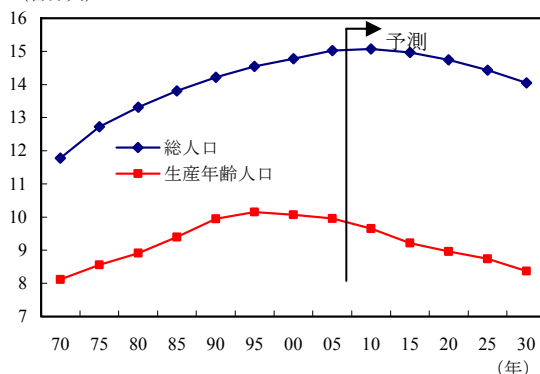
（注）可処分所得は2人以上の勤労者世帯

（資料）総務省「家計調査」、日本百貨店協会「全国百貨店売上高概況」より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

▶ 中長期的には少子高齢化・人口減少が個人消費に影響

なお、やや長い目でみると、東海も全国と同様に、少子高齢化・人口減少が見込まれる（第7図）。シニア層は、現役世代に比べて可処分所得が減少する一方、貯蓄は豊富に有しているため、こうしたシニア層のニーズにあった商品・サービス作りが求められよう。また、所得水準が向上しているアジア等からの観光客の取り込みも望まれる。

第7図：総人口・生産年齢人口（東海）
（百万人）



（資料）総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「都道府県別将来推計人口」より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(H23.1.28 吉村 晃 akira_2_yoshimura@mufg.jp)